

# お国自慢



極東開発工業(株)

## 大崎地域広域行政事務組合

### 東北地方の歴史と文化の交差点《大崎地域》

#### 大崎広域リサイクルセンター

##### 1. はじめに

新幹線、古川駅で降りるとそこは大崎市。現代も新幹線や高速道路、複数の国道が行きかう交通の要所ですが、かつて奥州探題が置かれ、伊達政宗が統治した時代には、居城「岩出山城」や現存する日本最古の学問所「有備館」が作られるなど、東北地方の歴史と文化の交差点となってきました。

江合川・鳴瀬川の流域に広がる水田農業地帯は、豊かな自然の象徴「世界農業遺産」に北海道・東北地方で最初に登録された地域です。

昔から「やませ」による冷害、洪水や渇水が頻発する、過酷な自然環境の中で水利施設の整備や相互互助組織「契約溝」を基盤とする水管理体制の整備を行いつつ、水田農業を進めることにより、ひとめぼれ・ササニシキなどブランド米の発祥の地、そして全国有数の大豆の産地となりました。「大崎耕土」と称される豊穡の大地を作り上げた先人達に、感謝の意を示したいと思います。

湿地の生態系保護を目的とするラムサール条約に登録されている化女沼や蕪栗沼もこの地域の豊かな自然の一つなのではないでしょうか。

有名な鳴子温泉郷は日本トップクラスの泉質の豊富さから東の横綱と呼ばれ、華やかさの中に可憐さを纏う鳴子こけしと共に、全国のみならず海外からの観光客からも親しまれています。

秋には美しい紅葉が広がり、風情のある景色

も楽しめます。

##### 2. 施設の紹介

大崎広域リサイクルセンターは、宮城県大崎市、色麻町、香美町、涌谷町、美里町の5市町で設立された大崎地域広域行政事務組合から発注、令和元年6月に竣工したリサイクル施設です。

地域で収集されたリサイクルマークが付いたアルミ缶・スチール缶、酒びんなどの生きびん（無色・茶色・その他）、小型家電・乾電池、金属類、陶器・ガラス類、自転車等のその他ごみを処理します。



大崎広域リサイクルセンター

### 3. 施設の概要

- ・施設名称：大崎広域リサイクルセンター
- ・所在地：宮城県大崎市古川桜ノ目字新高谷地 388-1
- ・処理能力：31.3t/5h（不燃・粗大ごみ、ペットボトル、空きかん、空きびん等）
- ・敷地面積：15,911.00m<sup>2</sup>
- ・建築面積：4,381.97m<sup>2</sup>  
（工場棟、計量棟、管理棟、駐輪場）
- ・延床面積：6,558.46m<sup>2</sup>  
（工場棟、計量棟、管理棟、駐輪場）

### 4. 施設の特徴

#### ①資源循環型社会の形成

不燃・粗大ごみ処理ラインは、低速と高速2種類の回転式破砕機にて破砕処理後、2段階の選別工程により、鉄・アルミの選別純度を高め、再資源化率の向上を図ります。

空きびん、ペットボトルは個別収集からの個別ラインでの手選別作業により、資源物として純度の高いリサイクルを図っています。

#### ②周辺環境に配慮した施設

この施設は周辺地域への騒音・臭気対策とし

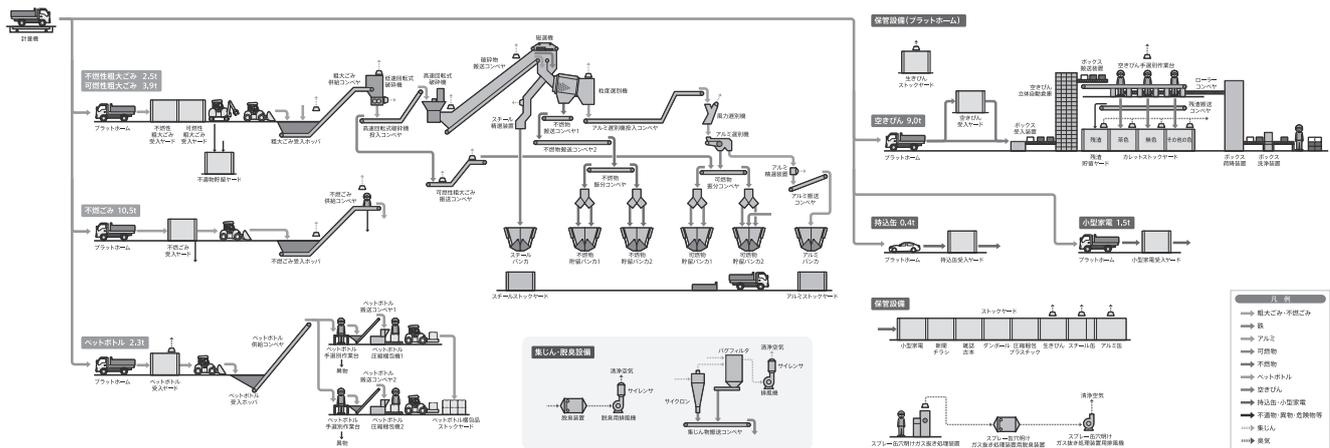
て、全ての処理作業を建屋内にて完結させる設計を目指しました。空きびんの保管用に1,280個もの回収ボックスを運用可能な立体自動倉庫を取り入れ、どうしても騒音の問題と切り離せない破砕機室の壁には吸音材を使用しております。またごみから発生する臭気は脱臭装置で処理、さらにエアカーテンで漏れを防ぎます。

スプレー缶からの出火や爆発など防止の為、穴を開けてガスを抜く専用処理機を設置。さらに敷地内の緑地にはサクラを植栽、小道のウッドチップなどの工夫で桜並木が続く周辺風景との調和を図る設計となっております。

#### ③災害時の対策

管理棟には、事務組合各課事務所の他に児童・住民の方々への環境教育に役立つ工場内部模型などの展示スペースの他、会議等に使用する研修室は最大120名を収容可能で、災害時には一時避難所としても活用されます。

非常用発電機を備え、災害時でも冷暖房を維持可能、テレビ・ラジオによる情報収集、スマートフォンなどの端末の充電にも対応可能です。尚、屋上に太陽光パネルを設置し管理棟の使用電力の一部をまかなう設計となっています。



大崎広域リサイクルセンター処理フローシート

## 大崎広域周辺の紹介

### ◇鳴子温泉郷

「下駄も鳴子」。どうしても耳に残ってしまうキャッチフレーズ。歴史ある温泉街の坂道、浴衣姿で下駄の音をカラコロ、響かせつつの散策も一興。「滝の湯」のような伝統的なたたずまいの温泉、「鳴子・早稲田栈敷湯」のような前衛的な温泉、さらに様々な泉質、選択肢の多さに1泊2日では物足りなさを感じてしまうかもしれません。さすが東の横綱、お土産に鳴子こけしもお忘れなく。



滝の湯



鳴子・早稲田栈敷湯



鳴子こけし

### ◇黄金山神社（黄金山産金遺跡）

いかにも縁起が良さそうな名前の神社、何を隠そうこの神社のある桶谷町は日本で最初に金が発掘された土地として知られております。

中尊寺金色堂で有名な奥州平泉・藤原氏の黄金文化もここが発祥なのか？と思いをはせつつ

も、何とかあやかりたいと思ってしまうのも人間の性かもしれません。

### ◇おくのほそ道（出羽街道中山越）

松尾芭蕉が俳人鈴木清風を訪ねる途中、新暦6～7月大崎市（岩出山）に宿泊したとの記録あり、当時の道筋が「上街道」として復元整備されています。芭蕉の気持ちになって、道筋を辿るのも一興かもしれません。

※事前の準備体操は忘れずに

### ◇パパ好み

仙台のお土産と言えは萩の月が全国的に有名ですが、大崎地域のお土産と言えはちょっとハイカラな名前の「パパ好み」がお勧めです。一見、似たような商品あるじゃない？との声が聞こえてきそうですが、そこはお米が美味しい地域(ササニシキ、ひとめぼれのふる里)の土産、一度ハマれば抜けられない美味しさです。大人の方には、お酒のお供にも。



ササニシキ、ひとめぼれの誕生の地「ふるかわ」の案内板（吉野作造の生誕地でもある）